

P-LAN08(8回路無電圧接点出力ユニット)用の接続設定用アプリ(TCP1\_Ja.exe)の  
主な機能と使用方法是以下の通りです。

## 1. 接続設定用アプリ(TCP1\_Ja.exe)のインストール方法

- (1) 接続設定用アプリ(TCP1\_Ja.exe)を下記の例のような適当なフォルダに保管する。  
例: "C:\Program Files (x86)\TCP1connect\TCP1\_ja\_vXX\_(RevXX).exe"  
(2) 上記、exeファイル保管用フォルダの書込みは可能に設定しておく。  
フォルダのアクセス許可で、ALL\_APPLICATION\_PACKAGES の変更許可のレ点を入れる。  
アプリ(TCP1\_Ja.exe)実行ファイル配置フォルダに、QRコード画像「mac\_qr.png」の  
ファイルが出力されるため、アプリからの書込みを可能にしておく。  
(3) exeファイルのリンクを作成し、デスクトップ等に貼り付け、実行時には、  
リンクをダブルクリックして、実行する。  
(4) 自PCとP-LAN08を1対1(ピアツーピア)でLAN接続する。

## 2. 接続設定用アプリ(TCP1\_Ja.exe)概要

接続設定用アプリ(TCP1\_Ja.exe)からIP等の設定と確認、接点の操作等が行えます。  
一般的な端末ソフト同様に、コマンド入力エリアから、メッセージ送信ボタンにより、  
各コマンドを送って、IP等の設定と確認、接点の操作が可能です。  
備考: P-LAN08は、Webサーバによる接続設定の操作には対応していません。

### 2.1 操作方法

- ・接続操作開始時は、IP番号(初期値:192.168.0.90)、ポート番号(固定値:56346)を  
指定して、[サーバに接続]ボタンを押す。
- ・終了時は、[サーバを切断する]ボタンを押下して切断した後、右上の[x]ボタンで  
アプリを終了する。
- ・コマンド入力エリアにコマンドを入力。[メッセージを送信]ボタンで送信する。
- ・又は、必要に応じて、画面の各操作ボタンを押す。  
各コマンドの詳細は 3章 コマンドリファレンス を参照して下さい。

### 2.2 ネットワーク情報の初期値

IPアドレス	192.168.0.90
ネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲート	192.168.0.1
標準埠	56346 【固定】

## 3. コマンドリファレンス

### 3.1 コマンドの構成

[コマンド]	[CR] [LF]
[コマンド] [ターゲット]	[CR] [LF]
[コマンド] [ターゲット] [引数]	[CR] [LF]

P-LAN08へコマンドを送信する際のデリミタ(改行コード)として、P-LAN08は  
[CR]/[LF] 又は [LF] の両方を受付けます。P-LAN08から送る改行コードは  
[LF] を送信します。

※：[CR](0x0D) は ASCII の制御文字の Carriage Return です。  
[LF](0x0A) は Line Feed です。

コマンド、ターゲット、引数、の間は半角スペース 1 文字のみ。2 文字以上は、  
受付ません。大文字と小文字を区別し、小文字のコマンドのみ受付ます。  
また、コマンドの省略形はありません。  
コマンド入力エリアには複数のコマンドをいっぺんに入力せず、  
ひとつのコマンドを入力する。コマンドから改行までの間に  
不要なスペースを入れずに改行する。または、[メッセージを送信]  
ボタンを押す。

コマンド が受け入れられた場合、P-LAN08は [ok] あるいはコマンドに応じた  
文字列を返します。不正なコマンドの場合は、下表に示すエラー応答が返ります。

エラー応答	意味
Comrn	存在しないコマンドです。
Illegal	不正な引数です。

### 3.2 get コマンド

get pcode	製品名コード[AGIANT LEO]を文字列で返す。
get ip	IPv4アドレスを取得する。
get {	サブネットマスク情報を取得する。
get {	デフォルトゲートウェイ情報を取得する。

get emack	MACアドレス取得する。
get {	ネットワーク情報を表示する。 (TCP1アプリのボタンでのみ使用可) 端末コマンドでは使用不可。

get relay1	リレー 1 の状態を取得します。 ※：リレー番号は 1 ～ 8 各リレー が閉(接続)のとき「close」、 開(切断)のとき「open」を返します。
------------	--

get c	全リレーの状態を 16 進数で取得する。 Get Connection コマンド。 (応答:16進数) 例：0xA9 16進数の上位：relay8 ～ 下位：relay1。 [1]:close, [0]:open
-------	--

get info	ネットワーク情報を表示する。
----------	----------------

・ get info コマンド(例) (P-LAN08)

\*\*\*\*\* NETWORK CONFIGURATIONS \*\*\*\*\*

```
Product Code   : AGIANT LEO
Firmware Version : 0.01
Ethernet Hardware Address : 80:34:28:47:39:8D
Internet Protocol Address : 192.168.0.90
Net Mask       : 255.255.255.0
Gateway Address : 192.168.0.1
```

TCP Port Number : 56346  
Maximum Segment Size : 128  
Retransmission Time Out : 200 msec  
Retransmission Retry Count : 8  
Keep Alive Interval : 20 sec

### 3.3 set コマンド

set r リレー 1 を開(切断)にする。

set r リレー 1 を閉(接続)にする。

※：リレー番号は 1 ～ 8

※：引数は open/close のみ。

0/1, on/off は未サポート。

[Illegal Argument] となる。

set ip 192.168 IP情報設定 [例]

set s マスク情報設定 [例]

set gateway 1 ゲートウェイ情報設定 [例]

set s IP等の設定保存

(電源再接続前にsaveコマンドで設定を保存する)

電源再接続、またはネットワーク切断と再接続後に有効。

Rev04では、旧ボタン名[save ip config] のまま。修正予定。

set c 全リレーの状態を16進数で設定する。 [例]

Set Conect Hex コマンド。

16進数の上位：relay8 ～ 下位：rilay1。 [1]:close, [0]:open

※： 1 6 進数は大文字/小文字 可。例：(0xff or 0xFF)

例：set relay 0xff 【全リレー接続】

## 4. 修正履歴

Rev10: (新規作成：2026/03/19) (株)バルテック 品質管理部

Rev11: (修正日：2026/03/23) 量産機版対応